Rotary

宮崎南週報

ロータリーに輝きを
ゲイリーC.K. ホァン
2014-15年度RI会長

感動と充実で豊かな夢と輝きを！

宮崎南ロータリークラブ
会長　日高 章智

第1809回例会　2014.11.10

会　長／日高　章智　　幹　事／入佐　秀幸
副会長／川野　一義　　会　報／戸髙　勝利
例会場／宮崎観光ホテル
ソング／四つのテスト　もみじ
ロータリーの綱領／

会長挨拶　日高章智会長

皆さんお久しぶりです。２週間のブランクは長く感じられます。

本日の週報に10月29日市長室で行われたSOKKENスタジアムの案内板寄贈に対し市長より感謝状の贈呈式の写真が掲載されています。社会奉仕委員会の活動計画の内で早瀬委員長の発案で実現しました。入佐幹事と安井息軒顕彰会の理事長、事務局長さんが出席されました。私は宮日新聞の記者の取材に応じましたが、報道されなかった様です。

10月31日私は南クラブの前会員阿南公章さん（104才）のお見舞いに大分の希望荘（のぞみ）に参りました。以前よりスリムになられ大変お元気で記憶力の素晴らしさに感銘しました。南クラブの皆様によろしくと喜ばれました。帰りの見送の際涙ぐまれて、うしろ髪引かれる思いでした。

さて本月11月はロータリー財団月間であります。橋口財団委員長より、財団について補助金等の説明をしていただきます。

我がクラブはグローバル補助金の申請中で実現しますと友好クラブの蓮田ＲＣとの共同でタイ北部の整備事業を計画しています。皆さんのご理解をお願い致します。私自身も財団月間に個人奉仕を考えています。

出席委員会報告　松本佳士副委員長

●出席状況

本日状況	
会員数	(39) 40名
本日欠席者数	15名
本日出席者数	25名
出席率	64.10%

前々回状況	
会員数	(38) 40名
ホームクラブ出席者数	21名
メークアップ数	6名
修正出席者数	27名
修正出席率	71.05%

●前々回メークアップされた方／岩下真子会員、大隈栄子会員、小園隆司会員、曽我　保会員、松本佳士会員、山崎栄一郎会員

ニコニコBOX		
	0件	0円
	累計	41,000円

募金箱		
		6,750円
	累計	77,291円

幹事報告　入佐秀幸幹事

・日本事務局より
　11月のレート　106円
・12月14日　国際ロータリー米山記念奨学会、2730地区学友会忘年会・親睦会の案内　PM12：00～14：00　鹿児島にて
・ガバナー事務所より
　「東日本大震災復興支援継続の件」が採択されました。
・都城ロータリークラブより　創立60周年式典のお礼が届いております。
・地区大会実行委員会より
　2014～15年度地区大会登録・参加について御礼が届いております。

Rotary ロータリー情報　ロータリー財団月間（The Rotary Foundation Month）

RI理事会と管理委員会は、毎年11月を「ロータリー財団月間」に指定することに同意した。この月間中、クラブは少なくとも1回の例会プログラムを、財団に関する内容とすることが求められている。

委員会報告

親睦委員会報告　川村雅宣副委員長

・11月24日(月)宮崎南ロータリークラブゴルフコンペを行います。レイクサイド10：04スタート。多くの参加をお待ちしております。

その他

米山奨学金授与式　米山奨学生　金冠宏さん

第2730地区の地区大会に参加させていただき、ありがとうございました。２日間を通して、たくさんの経験を積みました。地区大会で一番感動したことは、ロータリアンは社会奉仕事業を一生の使命として貢献することです。地区大会に参加する直前、自分はどうすればいいかを心配して緊張しました。しかし、地区大会が開始後、緊張のかわりにロータリー事業に一生懸命努める人達への感動と尊敬の気持ちがいっぱいあふれてきました。自分は米山奨学生として、ロータリークラブからたくさんの世話をいただいて、本当に感謝しています。今するべきことは、大学で学んで得た知識をうまく応用して、将来は社会へ貢献したいと思います。「思いをいただき、それを返す」ということは昔から親に教わってずっと大事に思っていますので、私は今後もそれをたくさんの人に伝えたいと思います。

トピックス！

●誕生月

大迫三郎会員
丸山一郎会員
鬼束孝仁会員
戸髙勝利会員

●結婚月

橋口正樹会員
中原捷博会員
山地久守会員
入佐秀幸会員
分田正明会員
松本佳士会員

本日のプログラム

ロータリー財団について　橋口正樹財団委員長

ロータリー財団
（国際ロータリーのロータリー財団）
The Rotary Foundation（TRF）of Rotary International（RI）
1917．国際大会　アーチC.クランフが提案
1928．　〃　　ロータリー財団と名づけられる。

補助金

1．新地区補助金（District Grant）
　○一括して地区に支給される。　DDF（地区財団活動資金）の50％まで利用出来る。
　地元で生じたニーズに迅速に応える柔軟性を持つと同時に海外や地元のクラブと、協同でプロジェクトの実施をすることが出来る。
　○地区財団活動資金（DDF：District Designated Fund）
　年次寄附と恒久資金収益の50％がDDFとなる。
　地区が使途決定に発言権を持つ。
2．グローバル補助金(Global Grant)6つの重点分野支援
　1．平和と紛争予防／紛争解決
　2．疾病予防と治療　3．母子の健康
　4．水と衛生設備　5．基礎的教育と識字率向上
　6．経済と地域社会の発展
　○グローバル補助金は次の２種類がある。
　1．クラブ＆地区計画補助金
　（Club＆District Diveloped Grants．）
　2．パッケージ・グラント（Packeged Grants）……
　プロジェクトを６重点分野に沿ってロータリー財団が立案し協力組織と協力してロータリアンが実施にあたる。

寄附（Contribution）

1．年次プログラム基金（会費１人当たり100ドル以上を要請されている。）
2．恒久基金（収益のみを使用）
3．使途指定寄附
4．その他（冠名奨学金、冠名基金）
5．ポール・ハリス・フェロー　　ロータリー財団に1,000ドル以上寄附した人
6．マルチプル・ポール・ハリス・フェロー　２回以上1,000ドルを寄附した人
7．ベネファクター　恒久基金に1,000ドル以上寄附した人

当クラブの状況

○ポール・ハリス・フェロー　　34人
　うちマルチプル　16人
○利用できるロータリー財団ポイント
　99,631.10ドル
2014年３月10日現在